



UM-5XW0C-000

ユーザーマニュアル

リアディレーラー (DI2)

重要なお知らせ

- ユーザーマニュアルに記載されていない自転車への取付け、調整、交換などにつきましては購入された販売店または代理店へご相談ください。なお、自転車安全整備士、自転車技士など専門知識を有する方むけのディーラーマニュアルはウェブサイト(<https://si.shimano.com>)で公開しています。

安全のため、必ずこの「ユーザーマニュアル」をよくお読みの上、正しく使用し、いつでも確認できる状態にしておいてください。
人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 危険	「死亡や重傷を負う内容」です。
⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

安全のために必ずお守りください

⚠ 警告

- 製品の分解、改造は行わない。動作不良を起こし、突然に転倒して重傷を負うおそれがあります。
- 錆び落としなどのアルカリ性、あるいは酸性の洗浄液は決して使用しない。これらを使用するとチェーンが破損し、重傷を負うおそれがあります。
- チェーンを適切なチェーンクリーナーで定期的に洗浄する。メンテナンスの頻度は、ライディングの状況により異なります。
- チェーンに損傷(変形やクラック)、チェーン飛び、意図しない変速などの異常がないか点検する。異常のあった場合は販売店または代理店へご相談ください。チェーンが切れて転倒する可能性があります。

使用上の注意

- 乗車前にはプレートユニットカバー、キャップが付いているか必ず確認してください。
* MTBの場合
- E-TUBEポート部を水で濡らさないようご注意ください。
- 雨天走行に耐える防水設計ですが水中にはつけないでください。
- 高圧洗車は行わないでください。水分の浸入により、故障あるいはサビの原因となります。
- 製品は丁寧に扱い、強い衝撃を与えないでください。
- 清掃の際にシンナーや強い溶剤を使用しないでください。表面をいためるおそれがあります。清掃は中性洗剤を水で薄め、布に含ませて拭いてください。
- 変速操作がスムーズにできなくなった場合には変速機を洗浄し可動部に注油してください。

- チェーン飛びが発生するようになった場合はギアとチェーンを販売店で交換してください。
- プーリーのガタが大きくなって、走行時、非常に雑音がうるさくなった場合はプーリーを販売店で交換してください。
- ギアは定期的な中性洗剤で洗浄してください。またチェーンを中性洗剤で洗浄し注油することも、ギアおよびチェーンの寿命を延ばす効果があります。
- 製品のソフトウェアのアップデートは販売店にご相談ください。最新情報はシマノのホームページに公開されます。
- 通常の使用において自然に生じた摩耗および品質の経年劣化は保証いたしません。

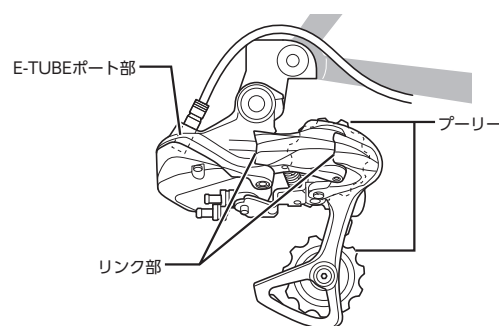
乗車前の日常点検項目

乗車前には下記に記載する項目を点検ください。異常のあった場合は販売店または代理店へご相談ください。

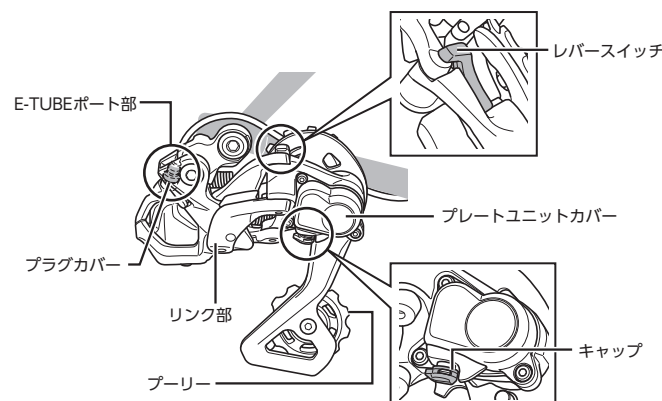
- 変速はスムーズに行えますか。
- リンク部のガタつきが大きくなっていませんか。
- プーリー部のガタつきが大きくなっていませんか。
- ディレーラーからふだんと異なる音はしませんか。
- チェーンは伸びていませんか。
- チェーンに目立った損傷はありませんか。
- プラグカバーが所定の位置に取付けられていますか。
* MTBの場合

各部の名称

ROADの場合



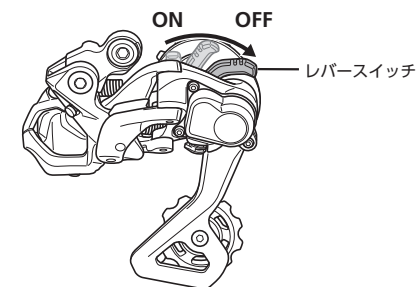
MTBの場合



操作方法

後輪を取外す際は、必ずレバースイッチをOFFの状態にした後に取外してください。

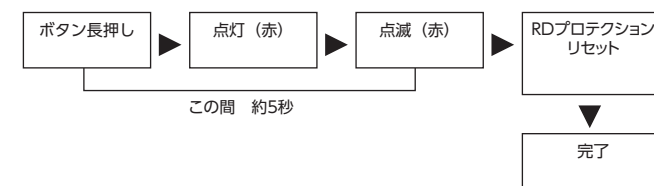
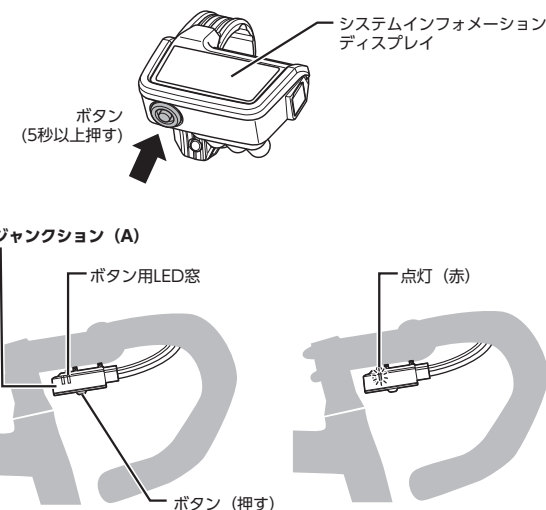
- * レバースイッチ位置、形状はモデルにより異なります。



RDプロテクション機能について

- * RDプロテクション機能からの復旧操作は、フロントチェーンホイールを回しながら行ってください。

転倒などからシステムを保護するため、強い衝撃を受けると、RDプロテクション機能が働き、モーターとリンク部の接続が一時的に解除されリアディレーラーが正しく動作しなくなります。この時、システムインフォメーションディスプレイのモードボタン、またはジャンクション(A)のボタンを5秒以上押し続けます。モーターとリンク部の接続が回復し、リアディレーラーがRDプロテクション機能から復旧します。ボタン操作で復旧しない場合は手で復旧させる方法もありますので、事前に販売店でご確認ください。



ジャンクション(A)の赤色LEDが点灯した状態では、リアディレーラーは変速しません。ボタンを赤色LEDが消灯するまで押してください。



製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。

お客様相談窓口
☎ 0570-031961
Fax. 072-243-7847

株式会社シマノ
〒590-8577 堺市堺区老松町3丁77番地